

2012年1月20日

日本郵政株式会社

秘蔵東海道資料一挙大公開！！  
**特別展 「東海道展～知られざる郵便創業の道～」 の開催**

開催期間／2012年3月3日(土)～3月30日(金)  
 〈休館日 月曜休館(月曜が祝日、振替休日の場合は翌火曜)〉  
 場所: 逓信総合博物館 主催: 日本郵政株式会社郵政資料館

逓信総合博物館(所在地: 東京都千代田区大手町2-3-1)では、2012年3月3日(土)から3月30日(金)まで、特別展「東海道展～知られざる郵便創業の道～」を開催します。

東海道は、江戸時代の交通・通信の発展に中心的な役割を果たし、明治維新後は郵便創業の母体となったことから、郵政資料館では東海道に関連する絵図や錦絵を多数所蔵しています。

なかでも、元禄期の東海道を描いた「東海道絵巻」(写真帳)、寛政期の東海道を描いた「東海道分間延絵図」、天保期の東海道を描いた「東海道五十三次」(初代広重画)、明治維新期の東海道を描いた「東海道改正道中記」(三代広重画)は、特筆すべき資料です。

今回の特別展では、これらの絵巻や錦絵を同時に比較展示することで、東海道の風景や風俗の時代変遷を示し、街道や旅に関連する資料を展示して様々な角度から宿場や街道の姿を紹介いたします。

また、「郵便御用留(ゆうびんごようどめ)」等の資料から、郵便創業により東海道筋に誕生した郵便取扱所や郵便の取り扱い状況をご覧ください。

《展示の一例》



江戸時代の東海道錦絵「東海道五十三次(保永堂版) 日本橋 行列振出」

初代広重 画 天保前期(1830年代)

明治時代の東海道錦絵「東海道改正道中記 目川の里 石部」

三代広重 画 明治8(1875)年





「東海道絵巻 江戸城」(色彩復元:画像資料)

## 《展示内容》

### 1 描かれた東海道

東海道を描いたさまざまな錦絵や街道資料を展示し、街道の諸施設や風景、そこを行き交う多様な人々の様子をご覧ください。

### 2 分間延絵図で見る東海道

寛政から文化年間にかけて幕府の命により道中奉行所が作成した「五街道分間延絵図」の中から「東海道分間延絵図」等を公開します。

### 3 東海道と新式郵便

東海道各宿駅と郵便創業との関係を示す江戸時代から明治時代の資料や郵便用品などを通して、郵便創業の母体となった東海道の姿をご紹介します。

## 《イベント》

### 1 東海道記念講演会及びギャラリートーク「東海道の旅」

山本光正氏（元国立歴史民俗博物館教授）を迎え東海道と旅に関する講演会と展示場内で実施するギャラリートーク。

【日 時】 3月20日（火・祝）

○ 講演会 13:00～14:30（予定）

○ ギャラリートーク 15:00～16:00（予定）

【会 場】 ○ 講演会 地下2階ホール

○ ギャラリートーク 1階特別展示場

【定 員】 ○ 講演会 160名（先着順）

○ ギャラリートーク 30名程度

【申し込み】 先着順（当日整理券配布）

【問合せ先】 03(3244)6821（郵政資料館）

### 2 錦絵の製作実演

浮世絵美術館による錦絵工房を設置し、錦絵製作の実演公開。

【日 時】 会期中の土日祝（9日間）11:00～16:00（12:00～13:00休み）（予定）

【会 場】 1階特別展示場内

### 3 東海道マンガ絵手紙教室

大学漫画研究会、サークル等で組織する「学漫交流会」の大学生による東海道をテーマとしたマンガ絵手紙教室。

- 【日 時】 3月24日（土）、3月25日（日） 11:00～15:30（予定）  
【定 員】 先着順20名（当日随時）  
【会 場】 1階特別展示場付近

## 《同時開催》

### 1 郵便創業 140 年記念「近代郵便のあけぼの」展

郵便創業期の資料を通して近代郵便制度の誕生を紹介します。

- 【会 期】 3月31日（土）まで  
【会 場】 2階企画展示場

### 2 春の貴重資料公開 「東大寺文書と往来軸」

新たに発見された東大寺文書と往来軸を初公開します。

- 【会 期】 3月31日（土）まで  
【会 場】 2階企画展示場

### 3 春休みファミリーフェスティバル

工作教室やショーの上演など親子で楽しめる体験型イベントを実施します。

- 【会 期】 3月20日（祝・火）～3月30日（金）  
【会 場】 1階特別展示場（一部）、2・3階常設展示場及び地下2階ホール

※ イベント等詳細は、当館HPイベントスケジュール (<http://www.teipark.jp/event/event.html>) をご覧ください。

以上

## 通信総合博物館(ていぱーく) 概要

住 所：〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-3-1

アクセス：地下鉄「大手町駅」下車 A4・A5 出口すぐ

※東京メトロ：丸の内線、半蔵門線、東西線、千代田線

※都営三田線

※JR「東京駅」下車丸の内北口より神田方面へ徒歩 10 分

入館料：個人 大人 110 円／小・中・高校生 50 円

団体（20 名以上）大人 50 円／小・中・高校生 25 円

（小・中・高校生のみ日曜・祝日は無料）

休館日：月曜休館（月曜祝日の場合は火曜休館）、年末年始

会館時間：9:00～16:30（入場は 16:00 まで）



通信総合博物館は 1902 (明治 35) 年、万国郵便連合 (UPU) 加盟 25 周年記念祝典行事の一環として誕生した「郵便博物館」から始まり、100 年以上の歴史を誇る博物館です。

当館は、「情報通信関係の博物館」であり、関係資料の収集、保存、展示、調査研究などの活動を通じて郵政・電気通信などの各事業の啓発及び普及を図ることを役割としています。現在は、日本郵政株式会社・東日本電信電話株式会社 (NTT 東日本) が共同で運営しています。

### 【お問い合わせ先】

日本郵政株式会社郵政資料館

電話：(03) 3244-6821

担当：井村・本間